

お客様の課題を解決する クロスオーバーデザイン

企画・制作/西日本新聞社メディアビジネス局

ホテルに新風吹き込む 未来型空間デザイン



別府温泉 杉乃井ホテル

※CGイメージベースであり実際の完成建物とは異なる可能性があります

オフィスやホテルのデザインで多数の実績を持つ「三井デザインテック」。進化する「クロスオーバーデザイン」の取り組みについて同社常務取締役の飯田和男さんにお話を伺いました。



いいだ かずお
飯田 和男氏
三井デザインテック
常務取締役

1959年、東京都生まれ。83年に三井不動産入社。2011年に同社九州支店長兼三井不動産レジデンシャル九州支店長。15年から現職。

ご紹介しております。

また、多様な働き方の提案として注目されている、三井不動産が全国で展開する法人向け多拠点型シェアオフィス「ワークスタイリング」は、当社がデザインを担当しています。

福岡市では、天神地区や博多駅周辺などで再開発事業が進んでいます。オフィスデザインの将来像は。

今後は、開発事業者様はハード面のハイスペックビルをご用意されるだけではなく、専有部内のソフト面、つまり働く環境づくりの設計や仕組みについても、テナント候補様を支援されていくことが肝要と考えます。当社は、世界のオフィスデザイン動向情報のご提供のみならず、こういったソフト面の環境づくりのお手伝いについてもテナント様の経営方針に沿ってカスタマイズしながら行っております。コンサルティングから施工及びその効果測定までのトータルデザインを実現する力で、お客様の「問題」の整理と解決に依っていきたく思います。

異なる分野で育んだ 専門性を融合させ

「クロスオーバーデザイン」とはどういうものでしょうか。

当社は住宅のデザインを出発点に、ホテルやオフィスなどさまざまな空間プロデュースを手掛けてきました。異なる分野で育んだ価値を生み出すのが「クロスオーバーデザイン」です。高いご評価をいただいているデザイン力に加え、コンサルティング力、マーケティング部門などの充実したリサーチ力、設計、施工、家具納品までトータルでビジネスをお手伝いできるのが当社の強みになっています。

近年、ホテル分野では、宿泊特化型だけでなくリゾート型ホテルデザインにも力を入れているそうですね。

はい。インバウンドの増加に伴って、地方の観光業の皆様にも活が出てきております。特にリゾートホテルでは、住宅のデザインの知見を踏まえた知見・クロスオーバーデザインが生きます。現在、「別府温泉 杉乃井ホテル」(大分県別府市)の大規模リニューアル(2025年全面完了予定)のお手伝いをさせていただ

働き方改革で進む オフィス環境の刷新

働き方改革が進む中、オフィス環境を見直す企業が増えています。

オフィスづくりにかかる費用を、生産性向上、新規事業創造や人材確保に欠かせない「投資」と考える企業が増えています。近年注目されているのが「ABW(アクティブベースワークス)」というもので、仕事の内容

に合わせて、作業に
取り組む場
所を自由に
選べるオ
フィス形態
を指しま
す。当社は
産学協同で
ABWの効
果を数値と
してまとめ
て、皆様に



2020年1月30日にオープンした「ワークスタイリング日本橋三井タワー」。ワークスタイリングは、三井不動産が全国に約50拠点展開する法人向け多拠点型シェアオフィス

三井デザインテック

〒105-0014
東京都港区芝3の2の18 NBF芝公園ビル
☎03(6366)3131(代表)
<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>